

# マッパ通信



認知症介護研究・研修大府センター, 〒474-0037 愛知県大府市半月町3-294  
http://www.dcm-obu.jp jimubu.o-dcrc@dcnet.gr.jp 0562-44-5551

## 発起人会を開催しました

東日本交流会 内田達二

2013年12月1日(日), 認知症介護研究・研修大府センター(愛知県大府市半月3-294)にて, 発起人会を開催いたしました。当日は, 東日本, 東海, 関西, 中国・四国, 九州・沖縄, 各ブロックの代表者12名にお集まり頂きました。

会議では, 各地区の活動ならびに今後の活動について, 活発な意見交換を行いました。その結果, 以下の様な内容を決議しました。

- 定款(案), ブロック会規約の承認
- 名称を「日本パーソン・センタード・ケア・DCM ネットワーク」(通称J-P-D ネット)とする。
- 会員は, 正会員と賛助会員からなり, 年会費(3000円)を徴収し, 会の運営資金とする。
- 会員については, 会員の特典を今後審議する。
- 当面組織づくりを行っていくためブロック世話人・副ブロック世話人を置く。
- 2014年7月に設立総会を開催できるように, プ

## 地区世話人のご紹介

会員となられましたら, 基本的に所属施設, 住居のあるブロックに所属して頂きます。発起人会では, 下記のように発起人を決定しました。

**東日本ブロック**(北海道, 青森県, 岩手県, 秋田県, 宮城県, 山形県, 福島県茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県) -- 世話人:◎内田達二(神奈川県)/副:佐久間尚実(千葉県)・関口清貴(群馬県)

**東海地区ブロック**(富山県, 石川県, 福井県, 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県) -- 世話人:◎笠原正文(愛知県)/副:□小倉紫(愛知県)

**関西ブロック**(滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良

## ニュースレターの内容

ネットワーク発起人会開催しました	1
地区世話人紹介	1
IJ-P-D ネット設立まで	2
J-P-D ネットの目的, 活動	2
地区交流会活動	3
設立総会のご案内	4

ブロック世話人間で話し合いを持ちながら会をすすめる。

お忙しい中, ご参加頂いた皆さま, ありがとうございます。ございました。



発起人会議参加者

県, 和歌山県) -- 世話人:◎坂本明美(大阪府)/副:吉川聡史(奈良県)・藤みわこ(奈良県)

**中国・四国ブロック**(鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県) -- 世話人:中嶋健児(鳥取県)/副:井川咲子(香川県)

**九州・沖縄ブロック**(福岡県, 佐賀県, 熊本県, 長崎県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県) -- 世話人:松永美根子(熊本県)/副:仲本しのぶ(沖縄県)・大田友子(沖縄県)

◎代表世話人, ○副代表世話人, □監事

皆さまどうぞよろしくお願ひします。

## J-P-D ネット設立まで

2004年に第1回目の基礎コースが開催され、今年の1月で30回となり、修了生も900名を超えています。これまで地区毎に世話人が中心となって活動して参りましたが、各地区のつながりやマッパー全体のネットワークを作って活動していくことが必要になってきているとの認識から、2013年2月から3回に渡って話し合いを続けて参りました。

第1回 DCM 地区交流会世話人連絡会準備会  
日時：2013年2月16日（土）11:40～13:10  
場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

14名の地区世話人に参加頂き、各地区の活動の現状と、その課題について共有し、ネットワーク設立に向けて活動していくことを決議しました。

第2回 DCM 地区交流会世話人連絡会準備会  
日時：2013年5月31日（土）19:00～21:00  
場所：リファレンス 駅東ビル

11名の地区世話人に参加頂き、地区活動を継続的に

## J-P-D ネットの目的、活動

本会は、パーソン・センタード・ケア及び認知症ケアマッピング（DCM）法研修を修了したDCMユーザー（基礎、上級ユーザー、以下「マッパー」という）の連携を深め、マッパーとして取り組むべき課題を共有し、マッパーの資質の向上及び地位の確立を図るとともに、認知症の人へのパーソン・センタード・ケアの普及とその向上に努めることを目的とする。

本会は、上記目的達成のために次の事業を行う。

- (1) 会員相互の情報および意見交流の場を設けて、継続した自己啓発および自己研鑽に資する。
- (2) 各地区のマッパーの活動を基盤にして、ネットワークを構築する。

ネットワークの目的や活動について、発起人会でさまざま話し合いましたが、結論がでたわけではありません。これから皆さまと一緒に考えて行きたいと思っています



第4回  
DCM 地区  
交流会世話  
人連絡会準  
備会(2014  
年4月)

展開していくためにはネットワークの設立は必須という点で合意し、12月に発起人会を立ち上げて、設立に向けて活動していくこととなりました。3回目は先述の発起人会となります。

第4回 DCM 地区交流会世話人連絡会準備会  
日時：2014年4月20日（日）10:00～16:00  
場所：大阪市社会福祉情報研修センター5階演習室

6名の地区世話人、事務局2名の方にお集まり頂き、会則(任意団体のため定款から変更)や活動計画、予算案、総会・記念講演会などについて話し合いました。会則や総会のスケジュールなどは、ほぼ固まりましたが、審議事項もあり、5月30日に総会に向けての最終打ち合わせをすることとなりました。

- (3) パーソン・センタード・ケアやDCMに関する様々な課題について、互いに相談や援助しあえる環境を作る。
- (4) パーソン・センタード・ケア及びDCMの実践を通してマッパーの役割を明確にして地位の確立を図る。
- (5) 地域社会に対して認知症への理解を促進し、パーソン・センタード・ケアやDCM実践を通じて地域における福祉の推進に寄与する。
- (6) パーソン・センタード・ケアや認知症介護に関する学識や技能の蓄積を図り、会員及び関係者に還元する。

2014年 会則(案)より。



## 九州・沖縄地区活動報告

九州・沖縄地区世話人 松永美根子、仲本しのぶ

2月21日、介護老人保健施設 孔子の里会議室にて、熊本県の認知症ケアアドバイザー事業に従事しているマッパーの方を対象にフォローアップを行いました。本事業は熊本県の事業のため、DCMを実施し、施設へのフィードバックとともに県への報告も必要となるため、認知症ケアアドバイザーの負担は大きいものがあります。

第1部：今年度熊本県認知症ケアアドバイザー事業の経過について：認知症ケアアドバイザー事業をふり返って（講師：村田先生）

第2部：DCMを活用してケアの向上につなげるために（講師：水野先生、村田先生）



熊本県フォローアップ参加者の記念写真。

今回のフォローアップ研修会は1部、2部とも講義中心の研修ではなく、ディスカッション中心だったため、DCM実践後の疑問点や留意点、報告書の書き方など、ずいぶん参考になり有意義な研修でした。なかにはDCMがケアの向上に繋がっているのか、効果検証する必要があるのか、来年度もこの事業を継続するよう熊本県に働きかけましょうという前向きな意見も聞かれました。来年度は、九州全域のマッパーさんと共にできる研修会や交流会を考えていきたいと思っております。

3月1日、5回目の沖縄県内マッパーフォローアップ研修会を開催しました。

講師の村田様と内田様、名古屋の塚本様、熊本の松永様そして県内マッパー併せて16名が参加。熱い4時間でした。

第1部は実践報告として①JPDネットの報告（内田）②熊本における取組み（松永）、③上級ユーザー研修を受講して（仲本）、④研究者としてのDCMの取組（中村）、⑤法人内でのDCMの取組（中野）が報告され、活発な質疑応答がなされました。

第2部は村田様によるDCMのコーディングについて、基本に帰って間違い易い曖昧なコードについて学び、4コマのロールプレイをコーディング。とても丁寧で細やかな指導で、参加者も「疑問に思っていた事がスーと落ちてきた」と大満足でした。



沖縄フォローアップ参加者の皆様

## 関西地区マッパー交流会開催

関西地区事務局 平口智恵

平成25年11月4日、奈良ニッセイエデンの園で、村田先生、マッパー（奈良県、兵庫県、京都府、沖縄県）20名による交流会を開催しました。

マッパーの実践報告とワールドカフェ方式でパーソン・センタード・ケアの実践を共に考え、実情を知ることが目的とした意見交換会を行いました。テーマは「相手を輝かせ、自分も輝く！可能性を引き出せる達人になろう」でした。日々



関西地区交流会参加者の皆様

のケアをふと振り返る会を作る、自ら考え自ら動く、まずは自分が旗を振る！などたくさんの思いが模造紙に描かれました。会の最後に村田先生から交流会の重要性と活発な関西地区の活動にエールを頂きました。参加マッパーからは「内に秘めた思い、マッパーは言葉を持って実践し10年後・20年後の介護を変えていきましょう」など感想が寄せられました。

また、平成25年度マッピングについては、開催施設3カ所、開催回数13回、延べ参加人数102人でした。

## 日本パーソン・センタード・ケア・DCM ネットワーク設立総会のご案内

ネットワーク設立記念講演会  
「パーソン・センタード・ケア  
を実現するために、私たちが、  
すべきこと」水野 裕先生(いま  
いせ心療センター)

パーソン・センタード・ケアの実現に  
向けて会場の皆さんと一緒に考えてい  
きませんか。

PCC & DCM Website!

研修会情報など御覧ください:

<http://www.dcm-obu.jp/>

日本パーソン・センタード・ケア DCM ネットワークの設立  
準備を行うため、2013年12月に「発起人会」を設置し、運  
営ルールなどについて検討を行い、定款(案)を取りまとめるな  
どしました。設立の準備が整いましたので、ネットワークの設  
立総会を次の日程で開催します。

日時: 2014年7月6日(日) 13:30-16:30

場所: ウィンク愛知 大会議室 902(名古屋市東区中村区名駅4丁目  
4-38)

内容:

- 第1部 : 設立総会(会則, 役員の承認, その他)
- 第2部 : 記念講演会

参加費: 会員無料(入会費 3000円)・非会員 1500円

申込み方法: FAXにてお申込みください。

#### 編集後記

今回は、ネットワーク設立に関するお知らせを中心に  
掲載しました。会の設立でマップーの皆さまの活動が  
広がるよう共に頑張っていきたいと思っております。総会へ  
のご参加をお待ちしています。(内田)



会場案内図

### マップー通信 第5号

発行日 2014年5月1日

編集・発行 認知症介護研究・研修大府センター

〒474-0037 愛知県大府市半月町 3-294

Phone:

0562-44-5551

Fax:

0562-44-5831

E-Mail:

[jimubu.o-dcrc@dcnet.gr.jp](mailto:jimubu.o-dcrc@dcnet.gr.jp)